



## 「選ばれる」まちづくり が大きく前進

市長 頼高 英雄

日本は本格的な少子高齢化、人口減少社会に突入しており、全国の自治体の8割で人口が減少し、首都圏に位置する埼玉県でも6割の自治体で人口が減少しています。私は、この間、子育てや教育に思い切った力を入れるとともに、駅前再開発も着実に進んできました。そうした中で、市長就任時には約7万人であった蕨市の人口は、現在、7万5千人を越え、小学生の数も近年

増加が続ぎ、蕨市内の住宅地の地価上昇率は、昨年、県内で1位になるなど、選ばれるまちづくりが進んでいます。昨年の市民意識調査では、市民の7割以上が、蕨のまちに「愛着を感じる」、子育て世帯の約8割の方が、蕨について「子育てしやすい」と、答えていただきましたが、こうした市民の皆さんの蕨への思いや愛着の高さこそが、蕨のまちづくりの原動力となっています。

いよいよ、今年は、駅前再開発が着工を迎え、市立病院の建て替えを含めた充実発展の展望を示す年となりますが、今後とも、蕨の更なる飛躍に向けて、市長として、力を尽くしていきたいと思えます。

### 市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は2日です。ただし、3月は9日です。時間は午後1時～5時を予定しています。

ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。